

News Release

2013年7月16日

報道資料

～PCとUSB接続するだけで直感的なDJパフォーマンスを実現～
「CDJ-2000nexus」で、Serato社のDJソフトウェア“Scratch Live”のUSB-HID^{※1}コントロールが可能に



【CDJ-2000nexus】



【DJソフトウェア“Scratch Live”のGUI】

パイオニアのプロDJ/クラブ向けマルチプレーヤー「CDJ-2000nexus」で、Serato社のDJソフトウェア“Scratch Live”のUSB-HIDコントロールが可能になりました。

「CDJ-2000nexus」とPCをUSB接続するだけで、コントロールディスク^{※2}を使用しなくても、“Scratch Live”のスクラッチやテンポ調整など多彩な機能を「CDJ-2000nexus」で自在に操作することができます。また、「CDJ-2000nexus」のディスプレイに“Scratch Live”内の楽曲のタイトルやアートワークなどが表示されるので、素早く選曲して直感的なDJパフォーマンスを行えます。

なお、「CDJ-2000nexus」で“Scratch Live”のUSB-HIDコントロールを行うには、「CDJ-2000nexus」のファームウェアのアップデート(Ver.1.13)と、DJソフトウェア“Scratch Live”の最新版(Ver.2.5.0)が必要です。

【ダウンロード情報】

◆ 「CDJ-2000nexus」最新ファームウェア(Ver.1.13)

パイオニアDJ機器のサポートサイトから無償でダウンロードできます。

DJ機器サポートサイト <http://pioneerdj.com/support/>

◆ “Scratch Live”最新版 (Ver.2.5.0)

Serato社のダウンロードサイトから無償でダウンロードできます。

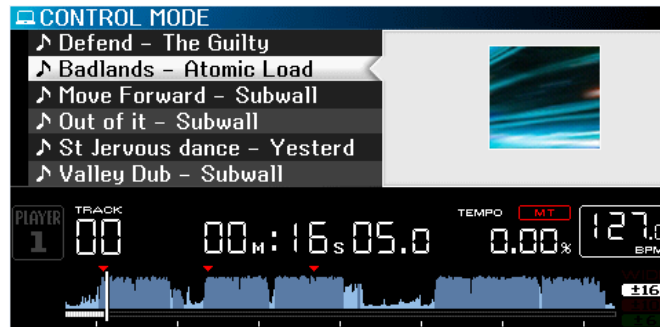
ダウンロードサイト <http://serato.com/scratchlive>

【主な特長】

1) 「CDJ-2000nexus」で DJ ソフトウェア“Scratch Live”を自在に操作可能

「CDJ-2000nexus」と PC を USB 接続するだけで、コントロールディスクを使うことなく“Scratch Live”を操作できます。“Scratch Live”の各機能が、「CDJ-2000nexus」の各ボタン・キーとリンクするので、テンポ調整や PLAY/CUE といった基本操作のほか、スクラッチ、HOT CUE、LOOP など多彩な機能の操作を直感的に行えます。

2) 「CDJ-2000nexus」のディスプレイに DJ ソフトウェア“Scratch Live”の楽曲情報を表示可能



【「CDJ-2000nexus」のディスプレイ表示】

・テキストの表示

楽曲のアーティスト名やBPMなどのプレイに必要なテキスト情報を、「CDJ-2000nexus」のディスプレイに表示することができます。PCの画面に目を移さずに、「CDJ-2000nexus」のロータリーセレクターを使って素早く選曲を行えます。

・アートワークの表示

楽曲のアートワークを表示できるので、曲名だけでなく画像イメージでも楽曲を探せます。

・WAVEとCUE/LOOPポイントの表示

WAVE表示により、楽曲全体の構成を瞬時に把握することができます。また、あらかじめ設定しておいたCUE/LOOPポイントを表示できるので、再生したいポイントが一目で分かり、クイックミックスやLOOPを駆使した幅広いパフォーマンスを行えます。

- ※1 USB-HID (Human Interface Device) は、USBデバイスのクラス(タイプ)の一つとして規定されています。DJ機器とPCとの通信にも使われており、MIDIクラスよりもアートワークや波形データなど大容量データの送信が可能です。
- ※2 PC内の音楽ファイルをコントロールするために、DJ用マルチプレーヤーやDJ用CDプレーヤーに挿入して使用するタイムコードが記録されたCD。

- * Scratch Live は、Serato Audio Research 社の登録商標です。
- * その他記載されている商品名、技術名および会社名等は、各社の商標または登録商標です。